

ひだきたほいくえん 斐太北保育園

所在地 妙高市雪森 652 番地 3
電 話 72-6048 FAX 72-6048



1 園の概要

- (1)創 立 平成 3 年 4 月 1 日
(2)職 員 園長 牛木 良子
保育士 4 名
会計年度任用職員フルタイム保育士 1 名
会計年度任用職員パートタイム保育士 15 名
調理員 1 名
会計年度任用職員フルタイム調理員 1 名
会計年度任用職員フルタイム調理員 2 名
(3)定 員 90 名 (乳児 9 名)
(4)受入れ年齢 生後 6 か月から
(5)園児数 4 月 1 日現在

歳児	男	女	合計
0 歳児	0	0	(4)
1 歳児	3	3	6
2 歳児	5	7	12
3 歳児	5	3	8
4 歳児	9	6	15
5 歳児	10	6	16

()は途中入園児

(6) 保育時間

標準保育時間	平日	8:00～16:00
	土曜日	8:00～12:00
延長保育時間	平日	7:30～8:00
		16:00～19:00
	土曜日	7:30～8:00
		12:00～12:30

- (7)園解放 6 月～3 月(月 2 回; 9:00～11:00)
(8)一時保育 一日 3 名 週 3 日利用可能 (1 歳以上)
(9)付近の状況

- ・近くに自然豊かな斐太県民休養地があり、斐太地区の自然や歴史、文化に触れることができる。
- ・園の東側を山麓線が通り、交通量が多い。

2 保育園経営の基本構想

- (1)保育園の課題
- ・乳幼児一人一人の、心身の発達や家庭環境の実態把握による乳幼児期にふさわしい生活の展開
 - ・自然とかかわる中での、実体験の充実
- (2)保育園経営の方針
- ・健康、安全に配慮し、主体的な遊びが十分楽しめるように環境を整え、生きる力の育成に努める。
 - ・一人一人の良さや可能性を引き出す援助や指導の工夫をする。
 - ・思いやりや道徳性の芽生えを培う指導に努める。
 - ・家庭、地域との連携を図り、開かれた保育園を目指す。

3 保育目標

- 思いやりのある子
- 元気に遊ぶ子
- 考えて行動する子

4 年度の重点目標及び努力事項

- (1)重点目標
- 遊ぶの大好き・友達大好き
～人とかかわりの中で、のびのびと自分を表現できる子～
- (2)努力事項
- ・心身ともにたくましい子に育てる。
 - ・我慢することの大切さや相手を思いやるやさしい気持ち育てる。
 - ・子どもの「気づき」を大切にし、考えたり工夫したり、試したりして自ら遊びを展開しようとする意欲を育てる。
 - ・豊かな感性を育てるとともに、落ち着いて話を聞く態度が身につくようにする。
 - ・地域の拠点として活力ある保育園にする。

5 特色ある園運営の方針

- (1)地域の人材の活用
- ・人とのつながりを大切にし、優しさや思いやりの気持ちを育む。
- (2)地域行事への参加
- ・景虎物語「山城の陣」や地区敬老会に参加し、地域の人や活動に親しみをもつようにする。
- (3)斐太県民休養地での自然体験活動
- ・たくさんの気づきと感性豊かな心の育成に努める。

6 研修計画

- (1)研究主題
- 「友達と主体的な遊びを楽しみながら、かかわりを深めていくための援助や環境構成のあり方」
～子どもたちが夢中になって遊びを楽しむために～
- (2)研究内容と方法
- ・幼児の遊びをみとり、記録し、職員で望ましい援助や環境構成についてケース会議を行い、PDCAサイクルを回して成果につなげていく。
 - ・園内外の研修に積極的に参加し、自己研鑽に努めるとともに伝達し合い、日々の保育に生かしていく。

7 主な行事予定

- 4 月：入園式、交通安全教室、自宅確認
5 月：畑作り、内科検診、歯科検診
6 月：遠足、視力検査、保育参観、学級懇談
7 月：4 歳児食育教室、山城の陣参加、プール開き
8 月：プール参観、不審者訓練
9 月：地区敬老会参加、個別懇談、遠足、にじっこ運動会
10 月：3 歳児親子食育教室、いも掘り、親子遠足
11 月：5 歳児食育教室、内科検診、歯科検診
12 月：にじっこフェスティバル、クリスマス会、もちつき
1 月：新年お楽しみ会、おでんパーティー
2 月：豆まき、親子雪遊びデー
3 月：ひなまつり会、5 歳児思い出遠足、お別れ会、修了式

斐太北保育園への案内地図

